

グランシップ

しずおか

連詩の会

2025

5人のことばの表現者が静岡に集い、
3日間に渡り40編の連詩を創作。
できたばかりの連詩を自ら朗読し、
創作エピソードを語ります。

詩人

野村 喜和夫

詩人

川口 晴美

小説家

星野 智幸

ラッパー

環 ROY

詩人

水沢 なお

全席自由／1,500円 こども・学生1,000円

※未就学児入場不可 ※こども・学生は28歳以下の学生

※グランシップ友の会会員特典対象事業 ※「静岡県高校生アートラリー」対象事業

チケット販売
お問い合わせ

グランシップチケットセンター

TEL 054-289-9000 (10:00～18:00／休館日を除く)

グランシップホームページ <https://www.granship.or.jp>



2025年11月9日(日) 14:00開演 (13:30開場) グランシップ 11階会議ホール・風 (JR東静岡駅南口隣接)

■主催：公益財団法人静岡県文化財団・静岡県 ■共催：静岡新聞社・静岡放送

■後援：静岡県教育委員会、静岡県文化協会、静岡県詩人会



静岡新聞 SBS



しずおか 連詩の会 2025

連詩 —RENSHI— とは？

複数人で短い詩をリレーのように連ねていく創作現代詩。伝統の中で新たに培われた連歌・連句の美学をもとに、新たに詩の可能性を探ろうと三島市出身の詩人・大岡信を中心にはじまりました。海外でも創作される、静岡県が世界に誇る文芸文化です。「しずおか連詩の会」では、5行と3行の詩を繰り返し、3日かけて40編の連詩を創作し発表会で披露します。1999年から開始し、今回で26回目を迎えます。

5人の表現者が 集い、つむぐ、 言葉のリレー

11/9の発表会では、完成したばかりの連詩を作者自らが朗読、解説します。朗読を通して「ことば」の奥行きが広がる劇的な瞬間は、発表会の魅力のひとつ。また、創作エピソードを交えながら披露される解説はまさに「驚き」の連続。その時、その場所、そのメンバーだからこそ生まれる「ことば」のリレーは、私たちにどのような景色を見せてくれるのでしょうか？
5人の表現者と、豊かに広がる「ことばの世界」を旅してみませんか。



野村 喜和夫 (のむら きわお) 詩人

詩集『特性のない陽のもとに』で歴程新鋭賞、『風の配分』で高見順賞、『ニューインスピレーション』現代詩花椿賞受賞など。評論『移動と律動と眩暈と』及び『萩原朔太郎』で鮎川信夫賞ほか著訳書多数。戦後世代を代表する詩人の一人として現代詩の最先端を走り続けている。「しずおか連詩の会」では、2009年より創作の場をまとめるさばき手を務め、今回で20回目の参加となる。



©木暮伸也

川口 晴美 (かわぐち はるみ) 詩人

1962年福井県小浜市生まれ。早稲田大学在学中に詩を書き始め、1985年に最初の詩集『水姫』(書肆山田)。2009年の『半島の地図』(思潮社)で第10回山本健吉文学賞、2015年の『Tiger is here.』(思潮社)で第46回高見順賞、2021年の『やがて魔女の森になる』(思潮社)で第30回萩原朔太郎賞を受賞。アンソロジー詩集などの編纂も多く手掛ける。「しずおか連詩の会」には2011年以来、2度目の参加。



星野 智幸 (ほしの ともゆき) 小説家

1965年米国生まれ。2年半の新聞記者勤めの後、2年のメキシコ留学。1997年『最後の吐息』(文藝賞)でデビュー。2011年『俺俺』(大江健三郎賞)、2014年『夜は終わらない』(読売文学賞)、2018年『焰』(谷崎潤一郎賞)、2025年『ひとでなし』(サッカー本大賞)など。他に『植物忌』『だまされ屋さん』。昨年、突如詩に目覚める。もちろん、「しずおか連詩の会」の参加ははじめて。



環 ROY (たまき ろい) ラッパー

1981年、宮城県生まれ。これまでに6枚の音楽アルバムを発表する。その他の活動に、パフォーマンス作品「ありか」を上演(香港 大館・2025年)、絵本「よなかのこうえん」を発表(福音館書店・2024年)、TV番組「デザインあneo」へ音楽家として参画(NHK教育・2023年～)、展示「未来の地層」の音楽を制作(日本科学未来館・2019年)などがある。MV「ことの次第」が第21回文化庁メディア芸術祭にて審査委員会推薦作品へ入選。「しずおか連詩の会」への参加ははじめて。



水沢 なお (みずさわ なお) 詩人

1995年静岡県生まれ。武蔵野美術大学在学中から詩作を始め、2016年に第54回現代詩手帖賞を受賞。2020年第1詩集『美しいからだよ』(思潮社)で第25回中原中也賞受賞。2022年に第2詩集『シー』(思潮社)、2023年には初の小説集『うみみたい』(河出書房新社)を刊行。2024年に「Forbes JAPAN 30 UNDER 30」の1人に選ばれた。「しずおか連詩の会」は2回目の参加。

グランシップ主催事業は、「こどもたちのための文化芸術プロジェクト」として、以下の協賛企業様の応援を受け実施しております。
株式会社静岡銀行、株式会社アイエアイ、鈴与株式会社、株式会社アイワホールディングス、株式会社静岡新聞社・静岡放送株式会社



交通アクセス

- ・JR東静岡駅南口隣接
- ・静岡鉄道長沼駅徒歩約10分
- ・東海道新幹線(ひかり)で東京・名古屋から約1時間、新大阪から約2時間
JR静岡駅乗換、東海道本線で約3分、JR東静岡駅下車
- ・車では、東名高速道路静岡I.C.から20分 日本平久能山スマートI.C.から10分
新東名高速道路新静岡I.C.から15分 静岡バイパス千代田上土I.C.から10分

新県立中央図書館工事のため、駐車場が減少しています。ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。



〒422-8019 静岡県駿河区東静岡二丁目3番1号
グランシップ指定管理者：公益財団法人静岡県文化財団
<https://www.granship.or.jp>



静岡新聞 SBS

